

ぺあせろべ 2024 で国際交流！

広島ユネスコ協会国際部会は、10月6日(日)10:00~16:00に護国神社前広場で行われた国際交流フェスティバル『ぺあせろべ 2024』に参加しました。

私たちは、子どもの広場を担当し、参加された皆さんに日本文化の折り紙とバルーンアートの体験をしていただく中で、いろいろな国の方々と交流することができました。

バルーンアートでは、講師の山村いさえさんのご指導によるマジックバルーン（細長い風船）で剣、



お花犬や帽子を作って遊びました。さすがに男の子は、剣づくりに興味を示し、作った剣で楽しく遊



んでいました。私たちも久々に子ども時代にかえった気分

で一緒に遊び、楽しみました。外国の方からバルーンを売って下さいと言われ「100ドルです」と答えると本当にお金を出そうとされ、お互いに大笑いをしました。

折り紙では、講師の高橋京子さんのご指導でトトロの折り紙や額をつくり、可愛い飾り物をつくることができ、参加者にはいいお土産になっていました。3~4歳の女の子が頑張



ってトトロの折り紙を完成した時の笑



顔は何とも言えない達成感に満ちていました。また、外国の大人の方も、たくさん来られて楽しそうに折り紙を折っていました。何と皆さん、「トトロ」を知っていて「大好きだ」と言われていたのに驚きました。さすがにアニメは日本の文化

であることが全世界に認められているのだなと実感しました。

そもそも国際交流フェスティバル『ぺあせろべ』は、1984年に国際平和文化都市ひろしまで、「国際交流を図ろう」という趣旨で始まり、市民の発案から生まれたフェスティバルで、語源は、PEACE&LOVEをスペイン語風に発音した造語で、平和と愛の大切さを考え、生きる喜びを実感できる祭典をめざし実施されてきたイベントです。

来年も、ぜひ皆さんご参加ください。(国際部会 政木恵美子)